

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 16 日 (2006.11.16)

【公開番号】特開 2005-239887 (P2005-239887A)

【公開日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【年通号数】公開・登録公報 2005-035

【出願番号】特願 2004-51884 (P2004-51884)

【国際特許分類】

C 0 8 F 220/26 (2006.01)

C 0 8 F 2/44 (2006.01)

C 0 8 F 290/06 (2006.01)

G 0 2 C 7/10 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 220/26

C 0 8 F 2/44 B

C 0 8 F 290/06

G 0 2 C 7/10

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 21 日 (2006.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

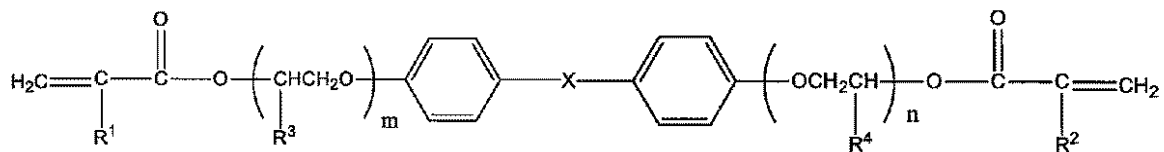
【補正の内容】

【請求項 1】

(I) : (I-1) 下式 (1) で表される 2 官能重合性単量体からなる成分 7 ~ 20 質量 %、(I-2) 下式 (2) で表される 2 官能重合性単量体からなる成分 10 ~ 60 質量 %、(I-3) 下記式 (3) で表される多官能重合性単量体からなる成分 1 ~ 15 質量 %、及び (I-4) 前記 (I-1) 乃至 (I-3) の何れにも該当しない重合性単量体からなる成分 5 ~ 82 質量 % からなる重合性単量体組成物 100 質量部並びに

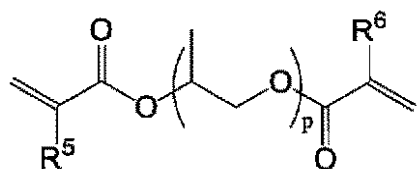
(II) : フォトクロミック化合物 0.001 ~ 5 質量部を含有してなることを特徴とする重合硬化性組成物。

【化 1】



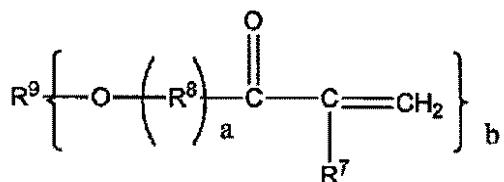
{ 式中、 R^1 及び R^2 はそれぞれ独立に水素原子又はメチル基であり、 R^3 及び R^4 はそれぞれ独立に水素原子又は炭素数 1 ~ 2 のアルキル基であり、基 - X - は - O -、- S -、- S(=O)₂ -、- C(=O) - O -、- CH₂ -、- CH=CH - 又は - C(CH₃)₂ - で表される基であり、m 及び n は m + n が 2 ~ 30 となる整数である。 }

【化 2】



{ 式中、 R^5 及び R^6 は、それぞれ独立に水素原子又はメチル基であり、 p は 1 ~ 4 の整数である。 }

【化 3】



{ 式中、 R^7 は水素原子又はメチル基であり、基 - R^8 - は - $\text{CH}_2\text{CH}_2\text{O}$ - 、 - $\text{CH}_2\text{CH}(\text{CH}_3)\text{O}$ - 又は - $\text{C}(=\text{O})\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{O}$ - で表される基であり、 R^9 は 3 ~ 6 価の有機残基であり、 a は 0 ~ 3 の整数であり、 b は 3 ~ 6 の整数である。 }